

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 笹野義春
幹事 佐久間良治
会報 雑誌委員長 舎人経昭

No. 6

人類が私たちの仕事 MANKIND IS OUR BUSINESS

2001~2002年度 RI会長 リチャードD・キング

きょうの例会

第914回 平成13年 8月 28日(火)

友愛の日

先週の記録

第913回 平成13年 8月 21日(火)

雨

◆“我等の生業”

◆出席報告

会員 70(64)名 出席 42名
出席率 65.63%
前々回 7月28日 (修正出席率) 98.41%

◆ビジター紹介

1名

◆ゲスト紹介

桜花学園高等学校 IAC顧問 河合 保昌先生
I. A. C. 鈴木 恵里さん、加藤久美子さん
吉川 純加さん、長屋 好美さん
中川なぎささん、竹下 真衣さん
大場 知帆さん、大島あゆ未さん
中村 希順さん

佐久間幹事報告

1. 次回例会終了後、理事役員会を開催致しますので、理事、役員の方はお残り下さい。
2. 会員 小山君より事務局へ素敵な絵をお持ち頂きました。

笹野会長挨拶

最近一寸涼しいと感じていたところ、昨日から大型台風が接近との事です。

地球温暖化が何かと取り沙汰されているこの頃だけに、台風の行方を心配している次第です。

ところで、先月末の総務省発表によりますと、わが国の65才以上の高齢者人口は総人口の17.5%にあたる2,200万人余で15才未満の年少人口1,850万人を初め

て上回ったということです。

総人口は、12,700万人ですから、6人に1人が65才以上ということになります。年金受給対象年齢の60才以上となると、相当な数に上ることでしょう。まさに少子高齢化時代です。

広辞苑で「老人」という言葉を見てみますと「年とった人」「年寄り」の説明だけで、当然のことながら、年齢の提示はありません。

人生50年と言われた時代とあわせるには8掛けで見るのが適当と言う人がいます。

確かに今の若い人たちを見ると、「自分たちが20才のころは、もっとしっかりしていた」「もっと大人だった」などと考えて、なんとも腹立たしい気持ちになります。そこで20才の若者を見たら16才、30才は24才といった具合に8掛けで見直せば、幾分は納得できるのではありませんか。

又、50才なら40才、60才は48才、まさに人生の円熟期と言えるでしょう。寿命の延長に合わせ、心身の発育、成長速度も変わってきたのかもしれませんが。60才定年後、待遇変更はするものの、そのまま雇用延長する会社も増えてきております。長い間に身に付いた職業技術、能力を活用しないのは、いかにも惜しいことと考えるからでしょう。今の時代、健康でさえあれば60、70は「老人」ではありません。

年金支給の開始年齢、方法などの改訂も考えられているようですが、当然のことと思います。若者を甘やかしてはいけません、いわゆる「老人」と言われる人たちも、必要以上に甘えてはいけなと考えます。

できるだけ若々しい心身であるように心掛け、いつまでも現役で頑張りたいと思うこのごろです。

◆第13回、地区インターアクトクラブ協議会のコ・ホストクラブとして委嘱状が会長より披露されました。

I.A.C. 吉川純加さん挨拶

今日は4月からの活動報告をさせていただきます。まず、新入生を勧誘する為、チラシを配ったり手話コーラスをしました。こうして入部した1年生を交えて、3年生・2年生との親睦をより深める為に新歓合宿をしました。その後、栄で“あしなが学生募金”活動を行い、5月は昭和区の障害者福祉施設の「わだち祭り」に参加。6月は校門に立ち、古切手・使用済テレカ・グリーンマーク・ベルマーク・書き損じハガキの回収を行いました。皆様にも以上のものがお手元にありましたら、桜花学園事務局かIACまでご協力をお願い致します。6月は一般の生徒も参加して点字をしました。7月は吹上授産所でボランティアをし、皆さんと楽しく話が出来、いい体験でした。他には、学校に中学3年の生徒を招き、車イスに乗ってもらったり、手話を披露したり、IACの活動を理解いただいたと思います。夏休みの今は各自がボランティア活動をしています。その他の活動としては、月2～3回手話の先生と手話通訳の人を呼んで教えてもらっています。今から“赤い靴”と“いつでも夢を”をハンドベルで演奏します。皆さんもベルに合わせて歌って下さい。



昭和区福祉まつりで手話サークルの人とジョイントで演奏の為、練習中とのことです。

I.A.C. 顧問 河合先生より手話講座



まず初めに、耳の不自由な方を以前から聾啞者という言い方をしますが、耳が聴こえないから話せないという事はありません。最近は差別用語につながる“聾者”と呼びます。聾の方は耳が不自由なので、“音”で表わさず、表情・身振り・手振りで物事を伝えます。これが手話です。皆さんも手話は沢山使っています。例えば海外で言葉が通じないと身振り・手振りでなんとか自分の考えを相手に伝えようとします。実は、それが手話の基本になっています。手話は一瞬で物事の一番の特長をとらえて表わし、そして物の形を使って“ゆっくり”“激しく”する事で意味を変えていきます。例えば今日のように“激しい雨”は、“激しい”という手話もありますが、“雨”を激しく表現することでも伝える事が出来ます。又、“私”“僕”“俺”等、同じ意味でも色々な言い方があるように手話も同じ言葉でありながら色々な身振りをします。ですからいくら本で手話を勉強しても通じません。本には1つの方法しか載っていないからです。手話は世界共通ではなく地域によって様々です。都市でも国によっても違いますが、基本的には物の形をとらえて手話は作られているので、例えば外国と日本の聾者は初めは手話が通じなくても、形の特徴をつかみ、お互いに違う手話で話をしています。それではいくつか手話をご紹介します。※「拍手」「数の表し方」「名前」「I LOVE YOU」などを先生にご指導いただき、又、手振りで何を表わしているかクイズ形式で進められました。

ニコボックス

大谷 和雄

平成13年度全国高等学校総合体育大会で、桜花学園高等学校のバスケボール部とハンドボール部が優勝いたしました。

浅井 誠寿

韓国、慶州へ行ってきました。どこにも唐辛子を干してあるのが印象的でした。

赤でよし 赤唐辛子 赤ければ

水野 民也

台風がつつがなく進むことを、願っております。

佐久間良治

少し良い事がありました。

石黒 正則

21世紀の台風は時速4～5kmとの事ですが、長い不景気に似ている様にも思われます。

足立 一成・二村 聡

萩原喜代子・池田 隆

池森 由幸・加藤 重雄

加藤 大豊・河村 政孝

菊池 昭元・小杉 啓彰

黒須アイ子・牧野登志子

柵木 充明・松永 正史

三好 親・水谷 祥督

成田 良治・西川 豊長

西野 英樹・大口 弘和

尾関 武弘・鷺谷 龍男

佐野 寛・笹野 義春

鈴木 理之・竹内 眞三

舎人 経昭・吉田 節美

大型台風が来ています。今夕は早目に帰りましょう

合計

57,000円

◆次回例会（9月4日）

講演“運命を切り拓く企業家精神”

全国起業家集団日本クラブ会長

篠田 喜作 氏（紹介 黒須さん）